

願書受付開始  
10月2日～



# 学院だより

令和5年度 6号(9月)  
佐賀県立産業技術学院

## 「若年者ものづくり競技大会入賞者部長報告会」

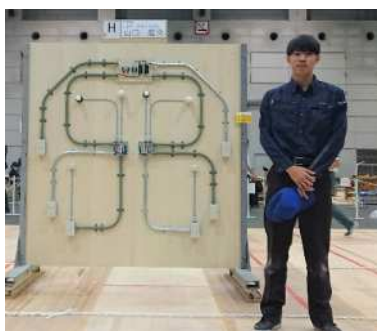
8月1日・2日、静岡県で開催された「第18回若年者ものづくり競技大会」において、電気工事職種に出場した電気システム科2年山口磨央さんが全国2位に相当する「銀賞」に入賞した。昨年度は3名が入賞し、今年は1名の入賞になったが、学院生の技術・技能の高さを示すことができた。

今回の入賞を産業労働部の井手部長に報告する「入賞報告会」が9月11日(月)に「県庁CLASS」で行われた。会では、入賞した山口さんが、パネルを提示しながら、競技内容や作業中に苦労した点などを説明し、感想や今後の抱負などを述べた。部長から「困難だったポイント」や「今後の進路(就職先)」について質問をいただいた。「標準作業時間を20分ほど超えたが、修正作業を入念に行い、減点を減らすことに力を入れた」と説明した。部長からは「学院の技術レベルの高さをPRしてくれた」「この技術を是非佐賀県内の企業で発揮してほしい」と激励があった。最後に、部長、山口さん及び学院長で記念撮影した。

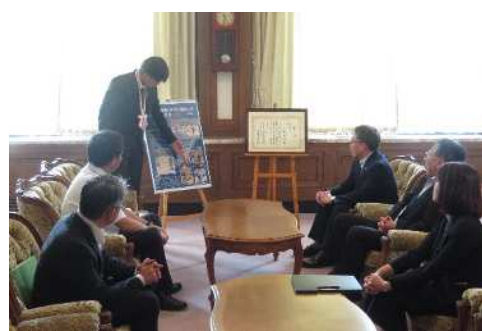
なお、この模様は、サガテレビ、佐賀新聞及び建設新聞で報道された。



作業途中



完成後



パネルを使って説明



記念撮影



学院での表彰伝達

## 「高校生による学院見学会」 太良高校1年生

学院では、入校生獲得や活性化のために、様々な形で学院PRを行っている。そのような中、直接学院を見てもらえる「見学会」にも力を入れ、高校生や中学生、さらには転職を見据えて入校を検討している在職者のために「学院見学会」を実施している。

今回は、9月11日(月)に、太良高校1年生が見学に訪れ、午前中に37名、午後に34名が見学した。

視聴覚室で全体説明をした後、それぞれ3班に分けて、学院内を見学した。太良高校からは毎年入校しており、訓練中の卒業生が引率の先生に声を掛けられ、懐かしそうな表情で話をしていった。

見学の途中では、機械技術科の「クレーンゲーム」を操作したり、「電気自動車」や「木造家屋」を見て「すごい!」、木工芸デザイン科の様子を見て「是非、ここに入りたい」と感想を述べていた。

さらに、最後の質疑・応答でも、「レベルは高そうだが、工業の知識はなくても入校は問題ないのか」といった、前向きな質問も出た。学生たちは「興味がわいた」「面白かった」と、学院の職員に声をかけ、帰りのバスに向かった。

それぞれの学科の内容や訓練の様子、施設設備を直接見ていただく「学生向けの見学会」を、今後も積極的に受け入れていく。



<裏へ続く>



# 「いわいのわ×職人たちの宝島」「さあ～行こう 諸富さい！」 木工芸デザイン科

学院では、5つの工業系の学科で職業訓練＝施設内訓練をとおして、技術者を養成しているが、関連ある業界の一員として、イベントに参加することもある。木工芸デザイン科（諸富家具振興協同組合）と電気システム科（電気工業協同組合）は、それぞれの業界団体の行事、イベントに参加することもある。

木工芸デザイン科は、9月17日（日）諸富町大中島で開催された「いわいのわ×職人たちの宝島」、9月23日（日）諸富町文化体育館で開催された「さあ～行こう 諸富さい！」の両イベントで、木製品等を製作体験する「ワークショップ」の運営に協力した。

木工芸デザイン科及び電気システム科では、それぞれの業界団体と「事業連結協定」を結んでおり、このようなイベントに協力したり、企業説明会を開催するなど、交流をとおして就職まで繋げている。



「いわいのわ×職人たちの宝島」



「さあ～行こう 諸富さい！」



## 【10月の主な行事】

委託訓練入校式：2 委託訓練修了式：3 委託訓練選考試験：2

- ・10/ 2（月）～13日（金）……………R6 年度入校生（10月選考）願書受付期間
- ・10/ 9（月）🍁……………スポーツの日
- ・10/20（金）……………R6 年度入校生（10月選考）選考試験
- ・10/28（土）・29（日）……………多久まつり
- ・10/29（日）……………学院祭「産技祭」
- ・10/30（月）……………R6 年度入校生（10月選考）合格発表

## 今年の学院祭「産技祭」は、地元の「多久まつり」と同時開催 10月29日（日）



イメージソング：夢が叶う時

### ＜編集後記：学院長＞

学院生にとってのこの時期は、「就職戦線」と「産技祭の作品制作」という、大きなイベントが同時進行して忙しいが、大変充実する時期である。「内定」したと学院長室に報告に来る学院生やそれぞれの実習場で精力的に作品作りの準備する姿を見ると、成長の後や技術者のプロとしての姿が頼もしく見えてきます。